LEICH ARBITRAGE FUND 毎月パフォーマンスレポート

より一層多くの町と州は新型コロナウイルスを警戒するための封鎖を軽減した為、スターバックス（NASDAQ : SBUX）の株価は徐々に新型コロナウイルスの感染が広がる前のレベルに回復してきた。スターバックスがいうには、近いうちに改めて米国における８５%の店舗では、主にインターネットによる取引を通し、非接触で商品を引き取ったり、キャッシュレス決済を導入したりすることが見込まれるそうだ。

いくらコーヒーやカカオの生産量も下降していても、これらの商品の需要を取り戻すのにまだ時間がかかりそうだ。実際には、人々はこれ以上、コーヒーを飲んだり、ココアを食べたりしなくなるのは、新型コロナウイルスのせいであったというわけではない。ただ、自宅のコーヒーメーカーと冷蔵庫に使用する金額のほうが、町にある高級な喫茶店とチョコレートのお店を利用する金額よりずっと多いと言われる。商業上の需要が不足するということは、コーヒー豆及びカカオの市場を困らせる原因の一つとして考えられる。将来、おそらくコーヒーのプライスゾーンは-5.38%～2.58%だろう。カカオに関しては、西アフリカの生産地の収穫量が多いので、将来のプライスゾーンは、-5.98%～4.33%だという記事が取り上げられている。

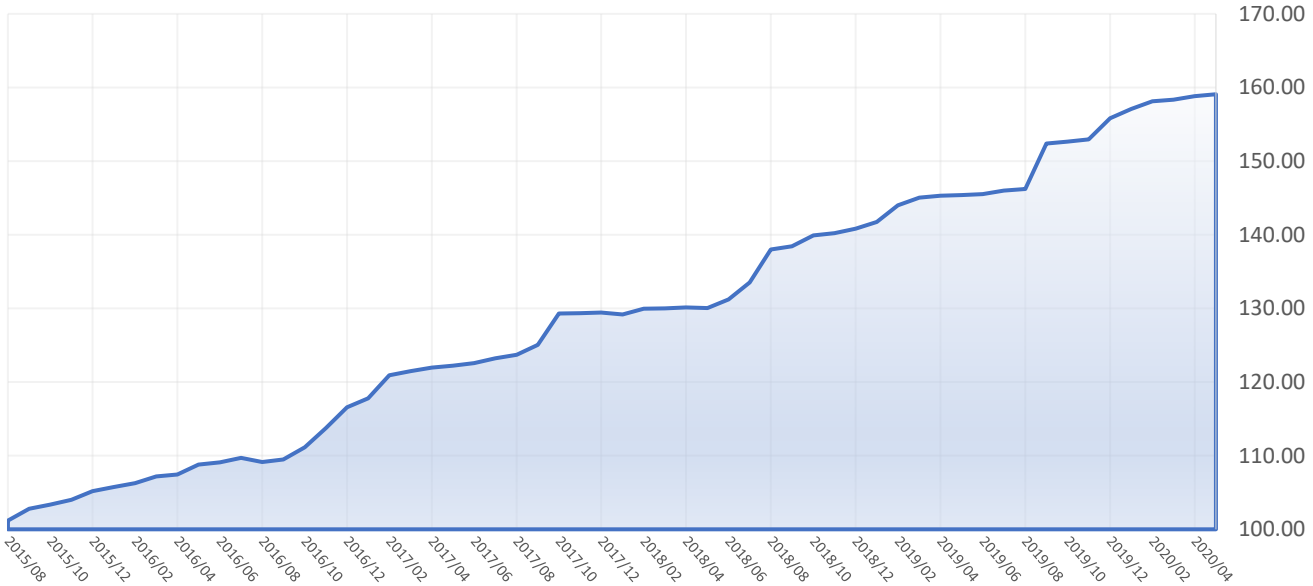
ドナルドトランプによって中国に対して制裁を加える見込みであることが発表された後、市場には、米中関係で不安な雰囲気があふれている。金（ゴールド）の価値が約 1727 ドル/オンスに上昇する。米国の株式市場は先日、一か月くらいで上昇したことがあるにもかかわらず、金（ゴールド）の価値はずっと、1730US ドルから 1740US ドルの付近を上下している。六月の初めは、金（ゴールド）及び銀にとって決定的な時期だ。銀は金より安い貴金属だ。三月に新型コロナウイルスの感染拡大の影響などで、銀の価格がこれまでにない大幅な下落となったとたん反騰した。現在は熱狂相場となっている。銀はジュエリー業界には使用されるのみならず、工業にも使用される為、金のように上昇する可能性を持っている。しかも、銀の上昇する傾向は多分金のより強いかもしれない。

３月下旬、天然ガスの価格が下落し、二年半以来の最低値となった。当時の価格といえば、１MMBtu （100 万英熱量）あたり 1.519US ドルに達した。５月の初めに、価格が比較的高い

値、2.162US ドルに上昇したあと、価格が暫くの間、 5 月 13 日の 1.60US ドル以下に下落した。あれ以降、価格が上昇し、先週末、 1 MMBtu 当たり 1.75US ドルを割った。

米商品先物取引委員会（CFTC）が５月２９日に発表した最新の建玉明細報告（COT）のデータによれば、大型エネルギーの投機筋は WTI 原油先物市場におけるブリッシュ・ネット・ポジションを減少している。近頃、石油価格が４月のレベル以上に回復した。６月１０日に「OPEC プラス」は、ビデオ会議形式で会合を開催する予定だ。その際に、日量 970 万バレル程度の減産実施を評価したうえで、７月１日から日量 200 万バレルの増産を実施するかどうかを決めるそうだ。しかし、加盟国から市場のバランスを取るためのさらなるアクションが必要だという意見があれば、６月１０日に開催される会議では、増産計画を覆すことになる可能性もある。ロシアはすでに７月１日から増産計画に支持を表明した。その一方、サウジアラビアは増産計画に支持しないし、同意しない。そして、目の前の減産計画を続けたいことも考えている。もし、サウジアラビアとロシアは依然として協議に合意することができない場合、再び原油価格に重大な影響を与えると言えるだろう。ブレント原油価格は、やはり３月５日の引け値より１０US ドル低い。ＯＰＥＣプラスでは友好的な協議をしなければ、現在の穏やかな上昇傾向から下落に転じる恐れがある

CUMULATIVE PERFORMANCE (net of fees)



NET ASSET VALUE	**159.08**	2020 YEAR-TO-DATE	**2.09%** ↑	LARGEST DRAWDOWN	**-0.49**(Aug-16)
SHARPE RATIO	**0.87**	AVG MONTHLY RETURN	**0.81%**		

MONTHLY PERFORMANCE(NAV)

Year	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	YTD
2015								1.20%	1.56%	0.57%	0.64%	1.10%	5.16%
2016	0.56%	0.51%	0.85%	0.24%	1.25%	0.30%	0.53%	-0.49%	0.31%	1.49%	2.36%	2.48%	10.84%
2017	1.04%	2.69%	0.44%	0.40%	0.23%	0.26%	0.55%	0.39%	1.09%	3.38%	0.05%	0.06%	11.04%
2018	-0.19%	0.60%	0.04%	0.11%	-0.07%	0.89%	1.77%	3.35%	0.32%	1.08%	0.21%	0.42%	8.80%
2019	0.64%	1.62%	0.71%	0.18%	0.06%	0.09%	0.33%	0.13%	4.22%	0.17%	0.20%	1.89%	10.66%
2020	0.82%	0.65%	0.13%	0.33%	0.15%								2.09%

Leich Capital Management Ltd. • 14 Wall Street, 20th Floor, New York NY 10005 USA • +1-212-618-1905
info@leicharbitragefund.com • www.leicharbitragefund.com

NOTHING CONTAINED HEREIN SHALL IN ANY WAYS CONSTITUTE ANY OFFER BY LEICH CAPITAL MANAGEMENT LTDTO PROVIDE ANY SERVICE OR PRODUCT OR AN OFFER OR SOLICITATION TO BUY OR SELL ANY SECURITIES OR OTHER INVESTMENT PRODUCT. THE RISK OF LOSS IN TRADING FUTURES AND OPTIONS CAN BE SUBSTANTIAL. PAST PERFORMANCE IS NOT NECESSARILY INDICATIVE OF FUTURE RESULTS. INVESTORS SHOULD CAREFULLY REVIEW THE TREND SPREAD TRADING PROGRAM DISCLOSURE DOCUMENT PRIOR TO INVESTING.
The proprietary performance set forth above has been adjusted pro forma by deducting the monthly incentive fee (20%) set forth in this document. There are no other material differences between the proprietary performance and the offered program. Individual client accounts compensation agreements may vary. This document is being issued by Leich Capital Management Ltd. for private circulation only.